



であなたの手元に届くwebマガジン

おばこ稲作情報



2025年4月
No. 6 1

JA秋田おばこ



一ヶ月予報

4/5~5/4

気温
高い 見込み



降水量
ほぼ平年並 見込み



日照時間
平年並か少ない 見込み



露地 プール育苗の留意点

播種時期

「露地プール育苗」は育苗ハウス内ではなく、屋外でプール育苗をする方法です。近年、作業受託など育苗箱枚数の増大に伴って、導入する方が増えてきています。

育苗ハウスの制限が無いため、言わば無限に育苗できるわけですが、温度管理ができる育苗ハウスと違い露地での管理となるため何点か留意点がありますので、確認したうえで管理をお願いします。

播種は
4月末以降

加温出芽が
基本

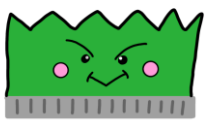
⚠ 遅霜に
注意する

令和5年には4月25日に強い降霜があり、被害がありました。

「露地プール育苗」では①遅霜の心配が少なくなつてから播種、②加温出芽が基本となります。そのため、週間天気予報を確認しながら、播種作業は4月末から実施します。その後、育苗器に入れて出芽させます。通常育苗と同じ時期に播種すると遅霜に遭遇する危険性が高いです。

緑化期まで

育苗器から出した後、土が落ち着く程度のかん水をし、日中はラブシートや寒冷紗等で緑化を行います。夜間はブルーシートやハウスビニール等で覆い、保温します。翌朝早朝にはラブシートはそのまま、ブルーシートのみを外します。これを2〜3日繰り返します。この期間、表土が乾いていなければかん水は不要です。緑化したことを確認(4日目朝ころ)したら、ラブシートを外してかん水します。これ以降のラブシートを含めた被覆物は不要ですが、プール入水前に霜注意報が発令された場合は、夜間のみブルーシート等を被覆して保温します。



入水のタイミング

入水のタイミングは通常のプール育苗と同じです。1.0〜1.5葉になったら育苗箱の高さまで入水させます。これ以降は箱下に水が無くなる部分が現れたら注水し、湛水深は床土上1センチまでとして、草丈の1/3以上の深さにはしません。

プール育苗の基本他

苗床をできるだけ水平に均す

水が漏れないシートを準備

プール自体の高さは10cm程度

病害が出ていないか観察を

ネズミ、鳥に注意

詳しくは「稲作カレンダー」3月ページをご覧ください。

